

「今年こそ、ゆめぴりか。」

[平成 22 年 1 月・北海道農政部]

～昨年の反省を活かした生産改善のポイント～

◆コシヒカリを超える道産米「ゆめぴりか」のデビューは残念な結果でした。暫定基準(蛋白含有率 6.8 %以下)をクリアする美味しい「ゆめぴりか」は「適正施肥」、「初期生育促進」、「深水管理」の基本技術の徹底が不可欠です!

① 土壌診断に基づく適正施肥を → 多肥厳禁で低タンパク化!

土壌区分	窒素肥沃度水準 mg			中位の施肥窒素 (全層+側条)		
	低	中位	高	全層	側条	計
	+ 0.5	0	- 1.0 k	kg/10a	kg/10a	
低地	~6.0	~10.0	12.0~	5.0~6.0	3.0~4.0	9.0
土 乾	~7.0	~15.0	18.0~	5.5~4.5	3.0~4.0	8.5
土 湿	~5.0	~13.0	15.0~	5.5~4.5	3.0~4.0	8.5
台地土						

* 上川中央部の窒素施肥基準の例

← 窒素が多いと高タンパク傾向に
⇒ 幼形期のケイ酸追肥で不稔減少し低タンパクに

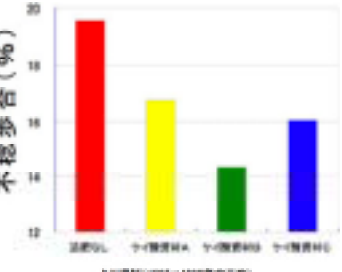


図 1 米麦改良協会資料より

② 健苗の適期移植で初期生育促進を → 前半の窒素吸収で低タンパク化!

◇ズングリ健康苗を適期に移植

区分	中苗	成苗
草丈	10~12cm	10~13
葉数	3.1 L~	4.0~
乾物重	2.0g ~	3.0~4.5
移植 早限	12.0℃~	11.5~
移植 晚限	~5月31日	~6月5日



◇生育前半の窒素吸収がカギ

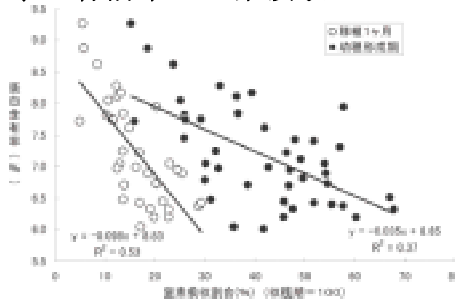


図 2 生育時期別窒素吸収と蛋白含有率の関係

◇良食味米を生産



③ 前歴～冷害危険期間の深水管理を → 不稔を減らし低タンパク化!

◇ 7月4半旬の深水管理の水温は最低気温より 4.8℃も高かった!

⇒ 「ゆめぴりか」の深水試験 (平成 21 年、中央農試)

水管理	日最低(気温)の半旬平均(°C)				不稔歩合 (%)	収量 (kg/10a)	蛋白質含有率 (%)
	7月3半旬	7月4半旬	7月5半旬	7月6半旬			
浅水	18.1	16.6	17.6	20.0	39.3	352	7.1
深水	18.7	17.8	18.6	20.8	16.5	460	6.4
最低気温	15.5	13.0	15.4	18.3	-	-	-

注1) 湛水深、常時5cm以下、深水は前歴深水(7/2~13、10cm)と危険期深水(7/14~8/2、20cm)
注2) 出穂期は8/2

◇不稔回避へこの時期の幼穂を深水で保温

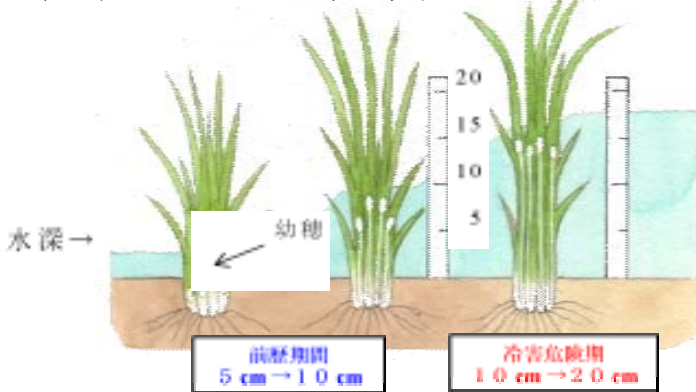


図 3 幼穂形成期から冷害危険期までの水管理

◇不稔歩合低下で蛋白大幅に低減

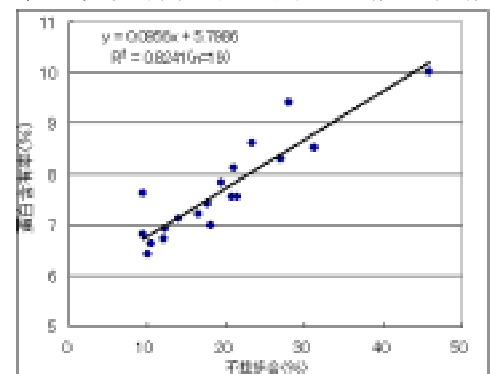


図 4 「ゆめぴりか」不稔歩合と蛋白含有率の関係 (平成 21 年農業改良普及センター奨励品種決定現地試験ほり)

生産者と農協、研究・普及が力を合わせ、今年こそ日本一のゆめぴりかを!

● 平成22年産「ゆめぴりか」生産技術チェックシート

「適正施肥」「初期生育促進」「深水管理」の基本技術の徹底こそが、不順天候の中でも暫定基準をクリア出来る美味しい「ゆめぴりか」づくりのための最善の道です。このチェックシートに沿って、あなたの「米づくり」の実力を発揮してください。

市町村名		地区名		関係JA名	
生産者名				ゆめぴりか作付面積	

22年のための 土壌分析	<input type="checkbox"/> 有	培養窒素診断値	mg/100g	土壌 分類	グライ低地土・灰色低地土・褐色低地土 灰色台地土・火山性土・泥炭土・その他			
	<input type="checkbox"/> 無	培養珪酸診断値	mg/100g					
窒素施肥量 (10a)	①全層基肥	kg	総窒素量	ケイ酸施肥 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	①基肥	kg		
	②側条施肥	kg					②追肥(/)	kg
	③追肥(/)	kg					kg/10a	

苗の種類 <input type="checkbox"/> 成苗 <input type="checkbox"/> 中苗 <input type="checkbox"/> 稚苗	播種日	移植日	日数	移植時の		栽植密度 cm		植付深度(cm)			
				草丈	葉数	畦幅	株間	~1.5	~2.0	~2.5	~3.0

生育ステージ	播種	移植	幼穂形成期・前歴期間	冷害危険期	出穂期	成熟	収穫	
平年月日	4/17	5/22	7/01	7/01~10	7/11~18	7/30	9/15	9/24
目標水深	cm	3~5	5 → 10	10 → 20	中干	間断灌水~落水		

幼穂長調査 →幼形期 月 日	深水管理	・前歴期間 [~]	水深	cm	日中止水： <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 無
		・冷害危険期 [~]	水深	cm	畦高さ：平均 cm
		・中干し [~]			畦塗り： <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 無

出穂期 月 日	不稔の程度			実測値	調製	收穫期 月 日 ~ 月 日				
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	%	網目	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
落水 月 日	~20%	20~30	30%~	%		1.80mm	1.85	1.90	1.95	2.00

収量	調製後収量	kg/10a	調製後の	タンパク仕分け別数量			
品質	玄米タンパク値	・最高 %	生産総量	~ 6.8 %	6.9~7.4	7.5~7.9	8.0~
など	平均 %	・最低 %	俵	俵	俵	俵	俵